



## 1 現状と目的

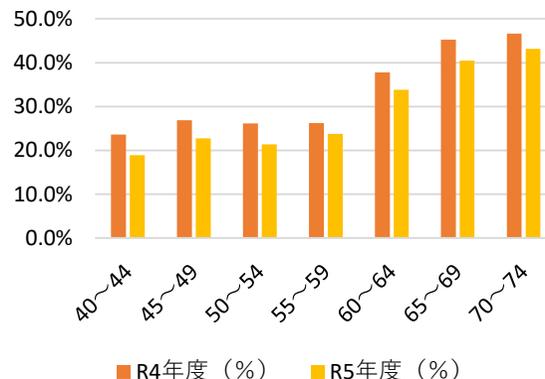
特定健康診査（以下「特定健診」という。）については、「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき、生活習慣病の早期発見・予防のため実施している。草津市国民健康保険における特定健診の令和5年度の受診率は、37.9%（暫定値）と令和4年度の39.1%よりも減少しており、特に、若年層での受診率が低い傾向にある。

第2期草津市国民健康保険保健事業推進計画（R6～R11）に定める受診率の目標値（R11:60%）の達成に向けて、若年層の受診率の向上を図るため、従来のハガキでの受診勧奨（年3回送付）に加えて、集団けん診の電子申請での予約や託児サービスを開始。

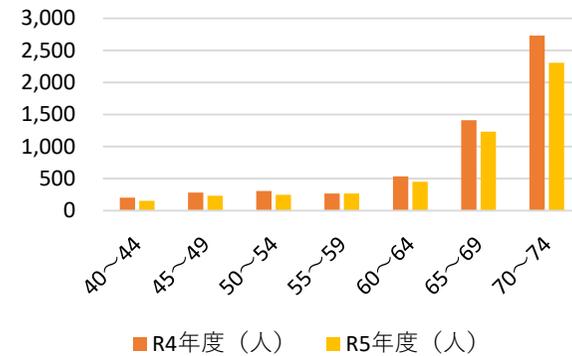
## 2 課題等

特定健診の受診率は、40～50代の若年層で特に低い傾向があり、若年層の受診率向上の対策が必要である。受診率の高い70代が後期高齢者医療制度に移行するため、60～70代の継続受診も促しつつ、若年層に向けた取組が必要。

【特定健診年齢別受診率】



【特定健診年齢別受診者数】



### 【特定健診の受診率実績】

年度	R1	R2	R3	R4	R5
計画目標値	45.0%	50.0%	50.0%	55.0%	60.0%
草津市	39.3%	33.7%	36.4%	39.1%	37.9% (暫定値)
県内平均	41.8%	35.5%	39.3%	40.1%	上昇 の見込

### 【特定健診の年齢別受診率実績（草津市 R5年度末実績）】

	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74
受診率	18.9%	22.8%	21.3%	23.8%	33.8%	40.5%	43.2%

## 3 現在の取組

### ◇受診勧奨・周知啓発

- ・未受診者に対して、40歳・50歳などの節目年齢到達者や過去3年間の不定期受診者や未受診者など、セグメント別に年3回受診勧奨ハガキを送付。
- ・勧奨ハガキ送付後に健診受診状況を把握し、対象者を検討しながら未受診者に対して電話勧奨を実施。
- ・電話勧奨実施時に、勤務先で健診を受診された方について、健診結果の提供をお願い。
- ・広報、ホームページ、SNS（旧Twitter、LINEVOOM）などでの周知啓発を実施。

### ◇受診しやすい環境づくり

- ・がん検診との同時受診や被用者保険と連携した集団けん診を実施。また集団けん診会場において、保険会社や他課と連携した健康啓発ブースを設置。
- ・集団けん診会場において、子育て世代にもけん診を受けていただけるよう、託児サービスを実施。
- ・集団けん診の申込について、従来の電話だけでなく電子申請での予約も開始。

